

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理または交換をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただき、お買い上げの販売店にお申しつけください。ただし消耗品・付属品は除く。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、カスタマーセンターにご連絡ください。
 - ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店またはカスタマーセンターにご連絡ください。
 - ご購入品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けにならない場合には、カスタマーセンターへご連絡ください。
 - 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷。
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷。
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
(ホ) 一般家庭以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷。
(ヘ) 本書の添付がない場合。
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
(チ) 持込修理の対象商品を直接カスタマーセンターへ送付した場合の送料等はお客様のご負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様のご負担となります。
 - 本書は日本国内での使用においてのみ有効です。
 - 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 消耗品・付属品は保証の対象外です。
- 修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただきます。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、保証書を発行しているもの(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはカスタマーセンターにお問い合わせください。

récolte® レコルト コードレス ホイップ&チョッパー 保証書

持込修理

本書はお買い上げの日から下記期間中、故障が発生した場合には本書上記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本票上記に記載しております。

保証期間	お買い上げ日より	本体半年間	お買い上げ日	年	月	日
お客様	ご住所 〒	—	販売店			
			住所・店名			
お名前		様				
電話 ()		—	電話 ()			—

ウィナーズ株式会社

製品についてのお問い合わせは下記まで

カスタマーセンター TEL.03-6662-7100 受付時間 10時~12時/13時~17時(土日祝日を除く)
住所 〒125-0062 東京都葛飾区青戸4-18-12 ソーケンビル4F

This product is for use inside Japan only. Do not use outside Japan.

This warranty is valid only in Japan.

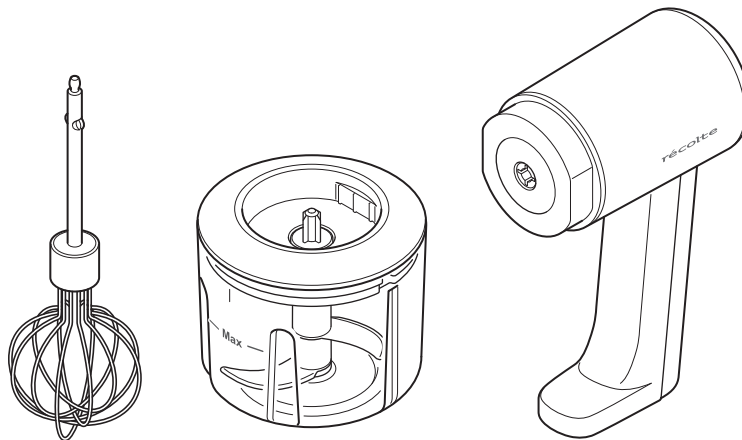
récolte®

Cordless Whip & Chopper

レコルト

コードレス ホイップ&チョッパー

RCW-1



取扱説明書

この度はレコルト コードレス ホイップ&チョッパーをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に必ず、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

This product is for use inside Japan only.
Do not use outside Japan.

製品についてのお問い合わせは下記まで

カスタマーセンター

TEL.03-6662-7100

【受付時間】

10時~12時/13時~17時(土日祝日を除く)

【住所】

〒125-0062

東京都葛飾区青戸4-18-12 ソーケンビル4F

INDEX

安全上のご注意	-----	1-4
初めてご使用になる際、		
またはしばらく使わなかったときに	-----	5
各部(パーツ)の名称	-----	6
表示部	-----	7
充電のしかた	-----	8
使用方法	-----	9-14
1回に入れる材料の目安	-----	15
お手入れのしかた	-----	15
廃棄時の充電電池の外しかた	-----	16-17
リチウムイオン電池について	-----	17
故障かな?と思ったら	-----	18
仕様	-----	18
無料修理規定/保証書	-----	裏表紙


安全上のご注意


お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りください。
内容表示を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。


警告 この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

注意 この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。


 この表示は、禁止(してはいけないこと)を示します。
具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。


 この表示は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。


 この表示は、注意を示します。
具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。


警告

USB ケーブル

 **濡れた手でUSBケーブルを抜き差ししたり、操作しない。**
感電・けが・故障の原因。

 **USBケーブルは挿入口の奥までしっかり差し込む。差し込みがゆるい場合は使用しない。**
感電・ショート・発火の原因。

 **USBケーブルは破損したまま使用しない。USBケーブルを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、高温部に近づけたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりしない。**
USBケーブルが破損し、火災・感電の原因。

 **動作していないことを確認してからUSBケーブルを抜き差しする。**
感電・ショート・やけど・故障の原因。

充電中にお手入れしない。

火災・感電・けがの原因。
お手入れをする際は必ずUSBケーブルを本体から抜いてください。


専用の部品以外は使用しない。
故障・けがの原因。


異常を感じた場合(焦げ臭い、発煙など)は、USBケーブルを抜き、充電を中止する。
火災・感電の原因。


必ず付属のUSBケーブルを使用する。
発熱・発火・動作不良の原因。

充電時は、「DC5V/1.0A」の電源を使用する。
発熱・故障の原因。

■ 本体

 **改造・分解・修理をしない。**
火災・感電・けがの原因。
修理はお買い上げの販売店またはカスタマーセンターに相談してください。

 **本体を水につけたり、水をかけたりしない。**
火災・感電・ショート・故障の原因。

 **高温となる場所や、浴室など湿気の多い場所では使用しない。**
火災の原因。

調理中はそばを離れない。
事故の原因。

子供など、取り扱いに不慣れな人だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない、触れさせない、保管しない。
感電・けがの原因。


電子レンジやオープン、食器乾燥機、食器洗い乾燥機に入れない。
変形・故障の原因。

倒したり落としたり、ぶつけるなど、本体に強い衝撃を与えない。
故障の原因。

カップの中に材料以外のものを入れない。
けが・故障の原因。

割れたり、ヒビが入ったカップは絶対に使用しない。
けが・故障の原因。

ブレードの回転が止まる前に本体をチョッパーから取り外さない。
けがの原因。

 **必ず行う**
内蔵の電池から漏れた液体が皮膚や衣服に付着した場合は、すぐに大量の水水道水などのきれいな水で洗い流す。目に入った場合はこすらずに水で洗い流し、至急医師に相談する。
皮膚に障害・目に障害や失明を起こす原因。ただちに医師の治療を受けてください。

内蔵の電池が液漏れしたり異臭がするときは、ただちに火気から遠ざける。

漏れた電解液に引火し、破裂・発火の原因。

使用時に回転が止まったり、本体が熱くなった場合はただちに使用を中止する。
故障・けがの原因。

使用前・使用後は必ず各部品の点検を行う。
以下の場合には使用を止め、当社の点検・修理を必ず受ける。
・製品に不具合、損傷がある。
・製品を床に落とした。
・製品が焦げ臭い、発煙する。
カスタマーセンターに点検・修理を依頼してください。

⚠ 注意

■ 本体



禁止

調理以外の用途に使用しない。
故障・破損の原因。

業務用として使用しない。

変形・故障の原因。

使用中に本体の移動・持ち運び
はしない。

やけど・故障・けがの原因。

この取扱説明書に記載のない
目的・方法で使用しない。

けが・事故の原因。

金属製・ナイロン製のたわし・
磨き粉・ベンジン・シンナー・
漂白剤などを使用しない。

破損・故障の原因。

本体の隙間にピンや金属物など
の異物を入れない。

感電・けがの原因。

カップに材料を入れない状態で
空回しはしない。

故障の原因。

40℃以上の熱い材料をカップ
に入れない。

破損、やけどの原因。

火を通した材料は、十分に冷まして
から使用してください。



禁止

刃が曲がったり、破損した場合
は使用しない。刃は研がない。

故障・けがの原因。



必ず行う

使用時間は30秒以内にする。
短時間を連続で使用する場
合でも合計の使用時間は30秒
以内にする。(ビーター使用時
は2分以内)

次の使用は10分以上休ませる。
定格時間を超過して使用すると、モ
ーターやアタッチメントの回転部が加
熱し、故障の原因。

部品の取り付け、取り外しは
電源をOFFにし、ブレードやビー
ターの回転が完全に止まって
から行う。

けが・やけど・感電・火災の原因。

動作させる際、カップ・本体を
しっかり固定する。

事故・けがの原因。

異常音がある場合は、ブレード
とカップの間に残留物がないか
確認する。

故障の原因。



必ず行う

材料が多すぎたり、かたよった
り、カップ内側に貼りつく等
によって、攪拌されていない状態
が続いたり、空転している場合
は使用を中止する。

故障の原因。

調理後などブレードを外すとき
は、ゆっくり行う。

カップの調理物がとび出す原因。

ブレードを取り外してから、調理
物を取り外す。

けがの原因。



必ず行う

材料の入れすぎ、少なすぎに注意
する。

故障・破損・事故の原因。

材料はカップのMaxラインを超
えないように注意する。

故障・破損の原因。

使用後は必ずお手入れをし、常
に清潔な状態にする。

故障の原因。

■ 設置



禁止

不安定な場所、滑りやすい場所、
濡れている場所では使用しない。

破損・けがの原因。

屋外で使用しない。

故障の原因。

物をのせたり、落下しやすい所
に置いたりしない。

発熱・発火・感電・けがの原因。

水のかかりやすい場所では使
用・保管しない。

火災・感電・変色・変形の原因。

直射日光・雨が当たる場所に
置かない。

故障・変色の原因。



禁止

ストーブやガスコンロなど熱源
のそばで使わない。

変形・破損の原因。

火気のそばで使わない。

変形・故障の原因。



必ず行う

5～35℃の湿気やほこりの少
ない場所で充電・保管する。

発熱・発火・感電の原因。

5～35℃の場所で使用する。

発熱・発火・感電の原因。

初めてご使用になる際、またはしばらく使わなかったときに

■本体以外の部品を、台所用中性洗剤を含ませたスポンジなどで洗ってよくすすいだ後、しっかり乾かしてから使用してください。

■一度満充電にしてから使用してください。

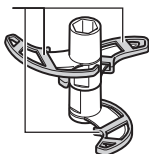
■使用前に必ずブレードカバーを外してください。
※取り外したブレードカバーは廃棄してください。

⚠ 注意

- ブレードカバーを取り扱う際は十分注意する。けがの原因。
- ブレードカバーを取り付けたまま動作させない。ブレードカバーが調理物に混入する原因。

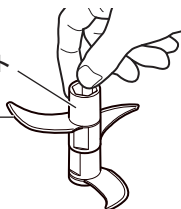
- ブレードを取り扱う際は必ずブレードシャフトを持って取り扱い、刃を直接手で触れない。けがの原因。

ブレードカバー
(3箇所)



ブレードシャフト

刃



■使用前・使用後は必ず各部品の点検を行ってください。

- ブレードの破損、刃こぼれ、ヒビ割れはありませんか？
- ブレードシャフトの底穴が変形していたり、底穴に異物が混入していませんか？
- 本体やカップにヒビ割れや大きなキズはありませんか？
- ビーターの変形、破損はありませんか？

※長期間ご使用いただきますと、ブレードに刃こぼれが発生することがあります。

※製品上、刃部に細かい筋やザラつきがございますが、性能上問題ありません。

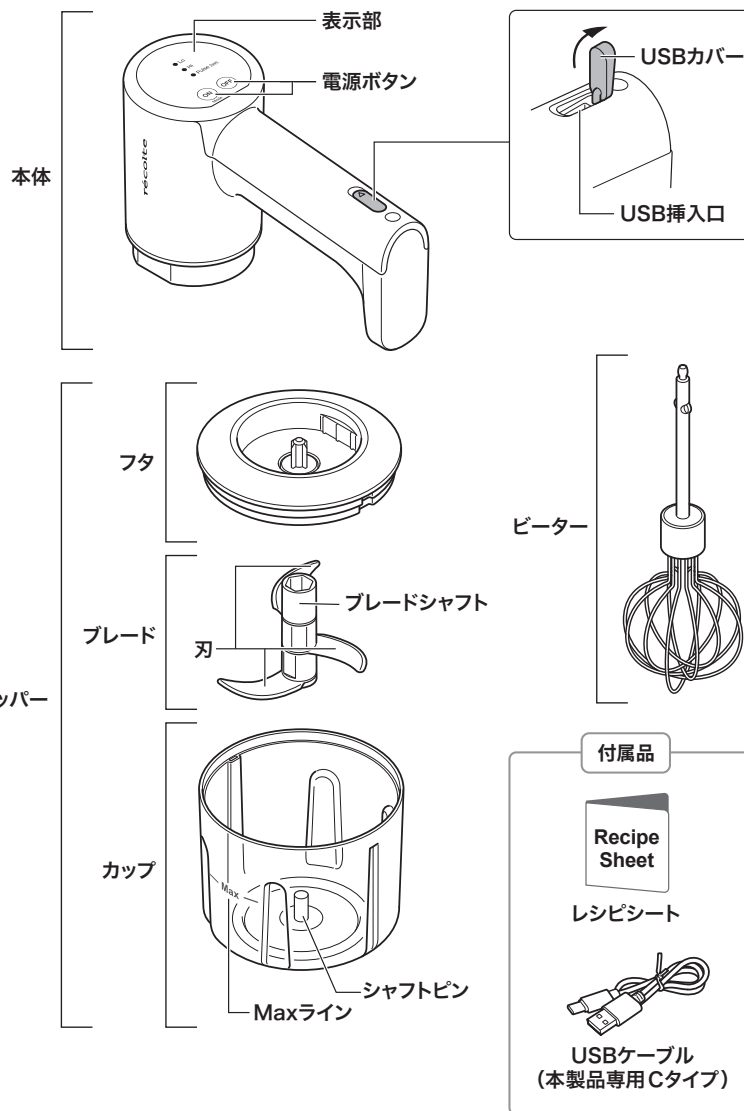
⚠ 注意

- 破損、ヒビ割れを発見したときは使用しない。故障・事故の原因。

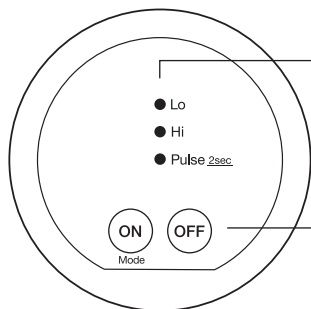
ブレードに損傷がある場合は使用を中止し、カスタマーセンターにご相談ください。

各部(パーツ)の名称

パーツ、付属品をご確認ください。



表示部／電源ボタン



ランプ

各モード使用時に点灯します。
また、電池残量を表示します。

ON(Mode)ボタン

電源をON／モードの切り替えをします。

OFFボタン

電源をOFFにします。

■ ON(Mode)/OFFボタン

電源ON(待機)	ONボタンの長押しで電源をON(待機)にします。
モード切り替え	ONボタンを押してモードの切り替えをします。 Lo: 低速で動作 長押し → 電源ON → 再度押し → Lo → 再度押し → Hi ... Hi: 高速で動作 電源ONにしてから再度押しすと、Loモードで動作します。 ONボタンを押すたびにLo/Hiモードが切り替わります。 Pulse: 1秒動作、1秒停止を自動で繰り返し 長押し → 電源ON → 再度長押し → Pulse 電源ONにしてから再度長押しすると、Pulseモードで動作します。 ※再度ONボタンを押すと電源ON(待機)になります。
電源OFF	OFFボタンを押すと、動作が停止します。 ※Lo/Hiモードは2分の連続使用で自動OFFします。 ※Pulseモードは30秒の連続使用で自動OFFします。

■ ランプ

● ランプ白点灯 ● ランプ赤点灯 ○ 消灯

充電中	電池残量によってランプが赤く点灯します。 電池残量が増えていく毎にランプが点灯し、充電が完了すると消灯します。	<p>電池残量 少 → 電池残量 多 充電完了</p>
電池残量表示	電源をOFFにすると、電池残量に合わせてランプが赤く短く点灯します。ランプの点灯が1個になった時が充電の目安です。 ※使用中に電池残量がなくなると、動作が止まり、ランプが赤・白に交互に点灯します。その場合は充電してください。	<p>電池残量 多 → 電池残量 少</p>

充電のしかた

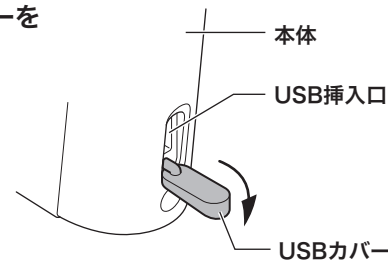
初めて使うときは、一度満充電にしてから使用してください。

⚠ 注意

- 製品仕様(充電時「DC5V/1.0A」)を確認してから充電する。
発熱・故障の原因。
- 充電後はUSBケーブルを接続したままにせず、必ず本体から抜く。
過充電など充電池破損・故障の原因。

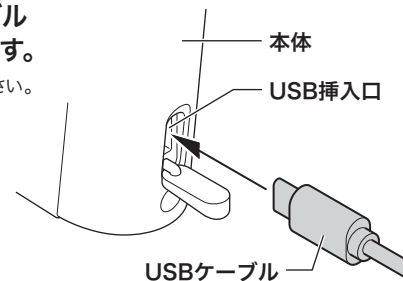
※本製品を接続したUSB機器の故障やデータ及びプログラムの消失など、いかなる損失も保証対象外となります。定期的にデータ及びプログラムのバックアップを行ってから接続してください。

1 本体のUSB挿入口のUSBカバーを取り外します。



2 本体のUSB挿入口にUSBケーブル(本製品専用Cタイプ)を接続します。

ランプが点灯するまでしっかり差し込んでください。



使用方法

ここでは基本的な使用の手順について説明します。

※具体的な設定については、付属のレシピシートを参考にしてください。

ビーターの使い方

ビーターで調理できない材料

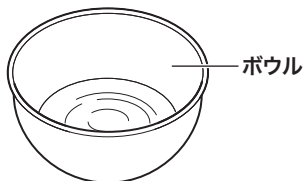
かたいもの(バターなど)/粘度が高い材料(パン生地、クッキー生地、じねんじょ、やまといも、さつまいも、飴、キャラメルなど)

1 材料を深いボウルなどの容器に入れる

材料によって適切な分量が異なりますので、p.15の表を参考にしてください。

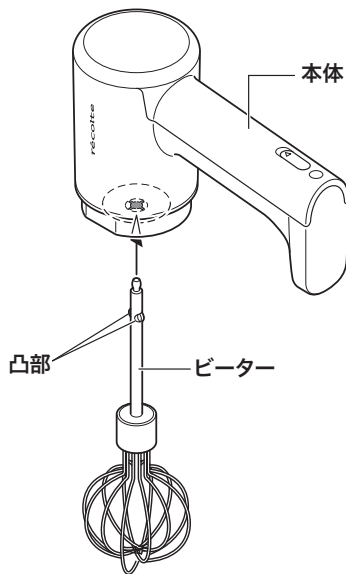
⚠ 注意

- 滑りにくい平らな場所、濡れていない場所で使用する。
破損・故障・けがの原因。



2 本体の溝とビーターの凸部を合わせて、カチッと止まるまで差し込む

※取り付けが不十分な場合、破損の原因となります。



3 ビーターを容器の中に入れ、ONボタンを長押しし、電源をONにする

※材料が少ないときは、容器を少し傾けてください。

※泡立るとときは、大きな円を描くように、ゆっくり動かしてください。

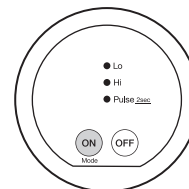
⚠ 注意

- 材料を入れすぎた状態で使用しない。
故障・けがの原因。
- 本体が熱くなった場合、使用を停止する。
故障・けがの原因。

4 モードを選択して調理する

モード

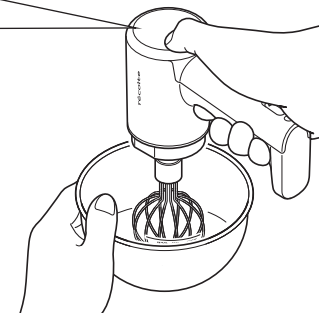
Lo	低速で動作します。
Hi	高速で動作します。
Pulse	1秒動作、1秒停止を自動で繰り返します。



作る料理に合わせて設定を調節してください。

⚠ 注意

- 1回の動作は定格時間を超えて行わない。
(ビーター使用時は、連続2分間動作、または合計2分間動作させた場合は10分以上休ませる。)



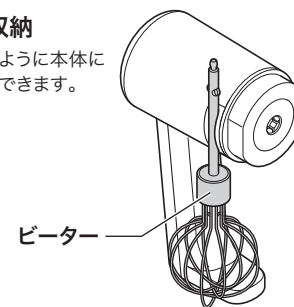
5 調理を終えたらOFFボタンを押し、ビーターの回転が止まってから本体を持ち上げる

6 ビーターを取り外す

※完全に停止したことを確認してから取り外してください。

ビーターの収納

ビーターは図のように本体に取り付けて収納できます。



チョッパーの使い方

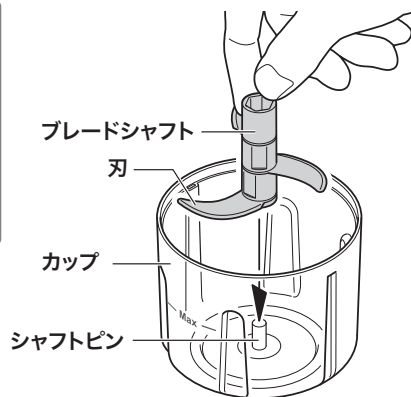
チョッパーで調理できない材料

氷・冷凍食材・液体類・水分の多い食材／穀類(生米・はと麦など)／肉類・魚類など／かたいもの(かつお節、朝鮮人参、コーヒー豆、乾燥大豆・穀類・煮干しなどの乾物・ドライフルーツなど)／繊維質のもの／粘度が高い材料(じねんじょ、やまといも、さつまいも、飴、キャラメルなど)

1 カップを平らな場所に置き、ブレードシャフトを持ち、カップのシャフトピンにセットする

⚠ 注意

- 滑りにくい平らな場所、濡れていない場所で使用する。
破損・故障・けがの原因。
- ブレードを取り扱う際は必ずブレードシャフトを持って取り扱い、刃を直接手で触れない。
けがの原因。

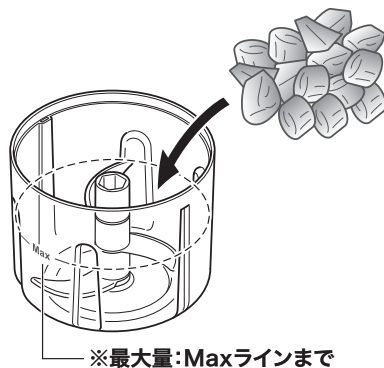


2 カップに材料を入れる

材料によって適切な分量が異なりますので、p.15の表を参考にしてください。

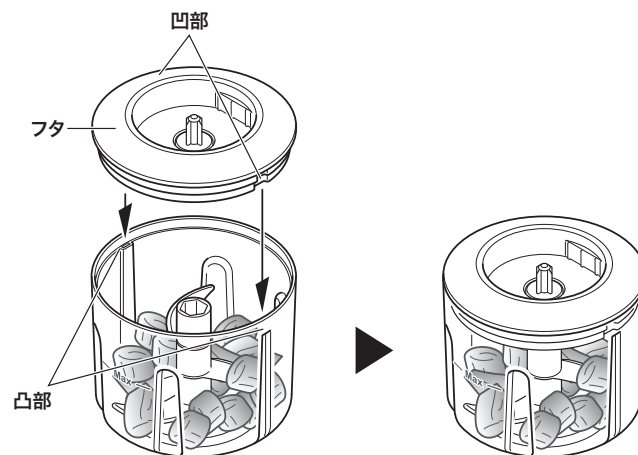
⚠ 注意

- Maxラインを超える量を入れない。
けが・故障の原因。
- かたい材料、3cm角より大きい材料、40℃以上の熱い材料は入れない。
破損・故障の原因。
- 材料を入れる際、刃を直接手で触れない。
けがの原因。

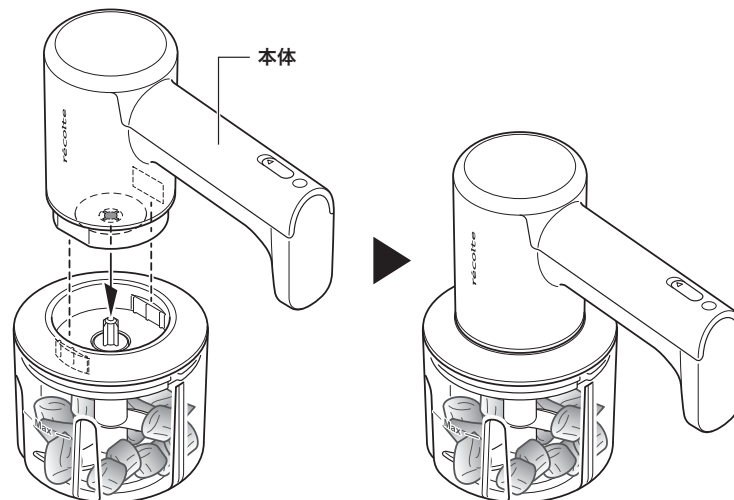


3 カップにフタをする

フタの凹部をカップの凸部にはめてセットしてください。



4 本体をフタに合わせてセットする



5 ONボタンを長押しし、電源をONにする

6 モードを選択し、カップを手でしっかり押さえて調理する

- ・カップとフタがしっかりセットされた状態で調理してください。
- ・できあがり、材料の状態や種類により多少の違いがあります。
- ・材料の切り方や大きさによって、ブレードが回りにくくなる場合があります。Pulseモード(下記表参照)で確認しながら操作してください。それでも回りにくい場合は、一旦本体を外して、大きな材料がブレードにはさまっていないか確認してください。

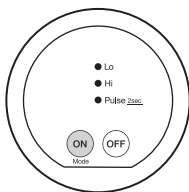
⚠ 注意

- 1回の動作は定格時間を超えて行わない。
(ブレード使用時は、連続30秒間動作、または合計30秒間動作させた場合は10分以上休ませる。)

- ・はじめは3~4回Pulseモードで動作させてください。
- ・材料がかたよったり、こびりついたりした場合は、電源をOFFにして停止させ、フタを取り外し、スパチュラなどで中央に寄せて、再度動作させてください。

モード

Lo	低速で動作します。
Hi	高速で動作します。
Pulse	1秒動作、1秒停止を自動で繰り返します。



作る料理に合わせて設定を調節してください。



⚠ 注意

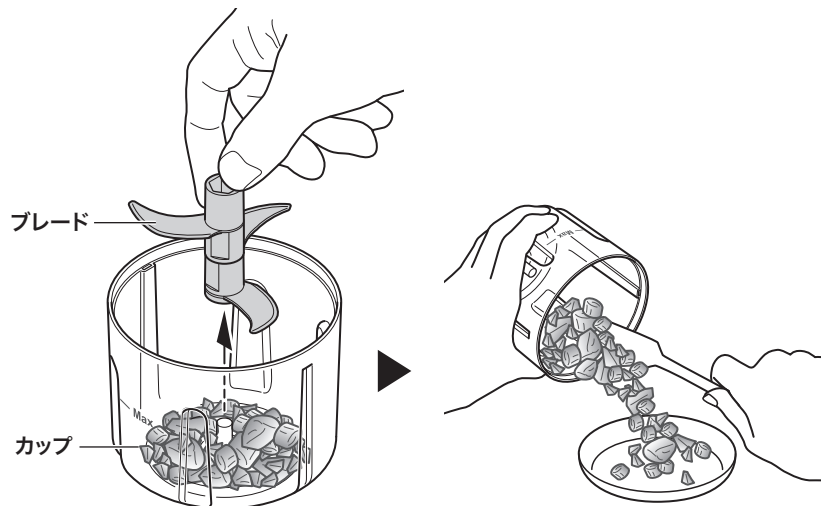
- ブレードが回らない、モーターが空回りするなど正常に動作しない場合は、すぐに使用を中止する。
故障・けがの原因。
- 材料を入れすぎた状態で使用しない。
故障・けがの原因。
- 本体が熱くなった場合、使用を停止する。
故障・けがの原因。

7 調理を終えたら、OFFボタンを押し、本体・フタを取り外す

※ブレードが完全に停止したことを確認してから取り外してください。

8 カップからブレードを取り外し、調理物を取り出す

※必ずブレードを先に取り外してから、調理物を取り出してください。



⚠ 注意

- ブレードは必ずブレードシャフトを持って取り扱い、刃を直接手で触れない。
けがの原因。
- ブレードが中にある状態で、調理物を取り出さない。
故障・けがの原因。
- 調理後、ブレードに傷や刃こぼれなどが発見された場合は、調理物は使わずに廃棄する。
けがの原因。

1回に入れる材料の目安

※材料の入れすぎ、少なすぎに注意してください。製品の故障や事故の原因になります。
※詳しくは付属のレシピシートをご参照ください。

ビーター

材料	量の目安
生クリーム	200ml以下
卵白	1～2個

クリームチーズを使用する場合は室温に戻し、やわらかくしてから使用してください。

チョッパー

材料	量の目安
しょうが、にんにく、みょうが	1かけ～60g(3cm角以下にカットしたもの)
にんじん、玉ねぎ、長ねぎなどの野菜	約60g(3cm角以下にカットしたもの)
パン粉	1/2枚(3cm角以下にカットしたもの)

お手入れのしかた

お手入れは、必ずUSBケーブル(本製品専用Cタイプ)をUSB挿入口から抜いて行ってください。

⚠ 注意

- 金属たわし、ナイロンたわしなどは使用しない。
変形、変色、表面に傷がついたり、故障の原因。
- シンナー、ベンジン、アルコール、化学洗剤などは使用しない。
変形、変色、表面に傷がついたり、故障の原因。
- 食器洗浄機や食器乾燥機、熱湯などは使用しない。
変形・変色・故障の原因。

■ 水洗いできるもの

● カップ・フタ・ビーター

台所用中性洗剤を含ませたスポンジなどで洗い、よくすすいだ後、乾いた布で水気をとってください。

● ブレード

ブレードシャフトを持って、台所用中性洗剤とブラシなどを使って洗います。
サビを防ぐために、よく水切りをし、十分に乾燥させてください。

■ 水洗いできないもの

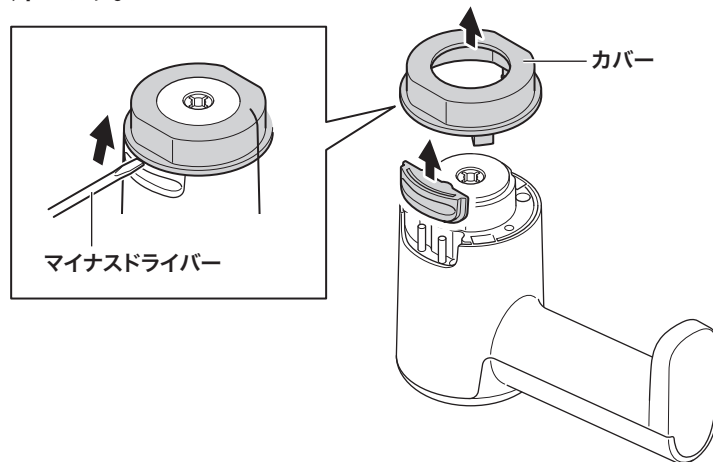
● 本体

やわらかい布などに水を含ませ、かたくしぼってから汚れを拭きとり、乾いた布などで水気をとってください。

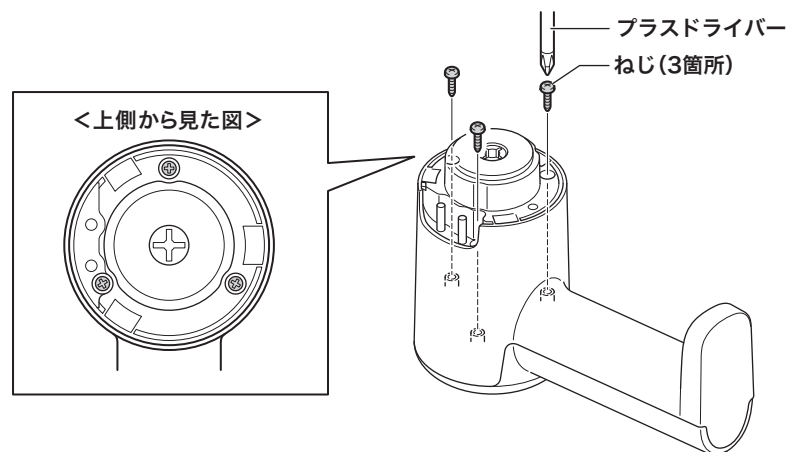
廃棄時の充電電池の外しかた

これは製品を廃棄するための説明です。修理をお勧めする説明ではありません。
本製品はお客様による修理はできません。
製品が完全に動かなくなるまで充電電池を放電させてから廃棄してください。

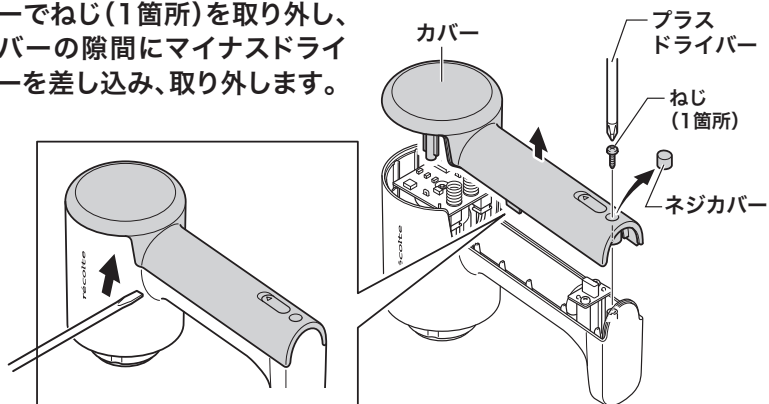
1 本体上部のカバーの隙間にマイナスドライバーを差し込み、取り外します。



2 本体のねじ(3箇所)をプラスドライバーで取り外します。

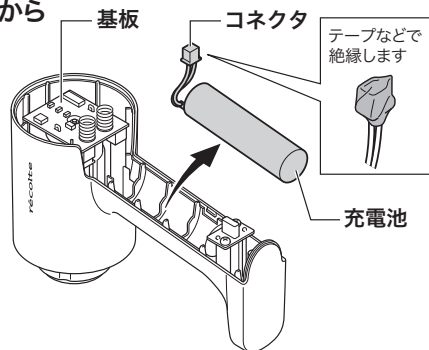


3 ネジカバーを外し、プラスドライバーでねじ(1箇所)を取り外し、カバーの隙間にマイナスドライバーを差し込み、取り外します。



4 基板に接続された充電電池のコネクタを取り外し、充電電池を本体から取り外します。

外した充電電池はコネクタにテープなどを巻き、絶縁してください。



リチウムイオン電池について

⚠ 注意 本製品はリチウムイオン電池を使用しています。必ず下記の注意事項を守って取り扱う。破裂・発火・けがのおそれがあります。

- 火中に投入しない。加熱しない。火の近くや直射日光の当たる場所など、高温になるところに置かない。
- 分解・改造をしない。釘を刺したり、踏みつけたり、強い衝撃を与えない。
- 充電電池が液漏れして液が目に入ったときは、こすらずに水道水などのきれいな水で十分洗い、ただちに医師の診断を受けてください。液が肌や服に付着したときは、すぐに水道水などのきれいな水で洗い流して、医師にご相談ください。

外した充電電池は、リサイクル協力店へお持ちください。貴重な資源となります。

品名：リチウムイオン電池(Li-ion)
公称電圧：DC3.7V 容量：1,500mAh 5.55Wh
総量：1組



故障かな?と思ったら

修理の依頼をされる前に、下記内容をご確認ください。
問題が解決しない場合は、カスタマーセンターにご相談ください。

症状	主な原因	対処方法
電源が入らない		
ランプが赤・白交互に点灯する	充電されていない	充電してください(p.8)
ランプが赤・白交互に素早く点灯する	過負荷になっている	材料を減らしてください 調理できない材料を入れていないか確認してください(p.9,11)
	USBケーブルを接続していない	USBケーブルをしっかりと差し込んでください(p.8)
充電できない		充電電池には寿命があります
	充電電池寿命が近付いている	ご購入後すぐにこの状態になった場合は、カスタマーセンターまでご相談ください 無料修理規定と保証書をご参照ください(裏表紙)
	充電している	USBケーブルを抜いてください
ブレードが回らない	材料が多すぎる	材料を減らしてください(p.11,15)
	本体がしっかりと取り付けられていない	本体を正しくセットしてください(p.11,12,13)
	定格時間を越えて使用している	10分以上休ませてから使用してください
	調理できない材料を使用している	調理できない材料を入れていないか確認してください(p.9,11)
電源ボタンを押しても動かない・途中で止まった	材料が多すぎる	材料を減らしてください
		10分以上休ませてから使用してください
	停止後、10分以上休ませていない	10分以上休ませてから使用しても動作しない場合、製品が故障している場合がございます カスタマーセンターまでご相談ください

※定格時間内の動作でも、過負荷や休止時間が不十分であったり、室内の温度が低すぎる/高すぎる場合は保護装置が働き、動作が止まります。その場合は10分以上休ませる、または適切な環境(5~35℃)で使用・充電してください。

仕様

品名	コードレス ホイップ&チョッパー	定格時間	ピーター使用時 : 2分 チョッパー使用時 : 30秒
品番	RCW-1	重量	本体 : 約270g ピーター使用時 : 約300g チョッパー使用時 : 約380g
電源	DC5V 1.0A	主な材質	本体・フタ: ポリプロピレン カップ: AS樹脂 ブレード・ピーター: ステンレス
内蔵電池	リチウムイオン電池	付属品	専用レシシート、 USBケーブル(Cタイプ)約0.5m
電池容量	1,500mAh	最大容量	約160ml(Maxライン)
充電時間	約2.5時間	生産国	中国
商品サイズ	本体のみ : 約9.7(W)×6.0(D)×16.0(H)cm ピーター使用時 : 約16.0(W)×6.0(D)×23.5(H)cm チョッパー使用時 : 約17.5(W)×8.8(D)×16.5(H)cm		

※仕様、デザインは商品改良のため予告なく変更することがあります。